

1 はじめのおいのり、または、さんび

2 礼拝に関係するお話 使徒16章16節～34節

パウロさん達は、イエス様の事を伝え、悪霊に苦しめられていた人をお祈りして、良くしてあげました。しかし、その事で、お金儲けができなくなった人達はパウロさん達を捕まえて、ウソを言いました。その為、パウロさん達は何も悪い事をしていないのに、ムチで打たれ、牢屋にいれられてしまいました。

しかし、パウロさん達は、真夜中に、神様に感謝の気持ちを込めて賛美を歌い、お祈りしていると、大地震が起こりました。そして、なんと、みんなの鎖がとれ、牢屋の扉も全部開いてしまいました。牢屋番は、みんなが逃げたしまったと思いました。そして、もし、逃げてしまったら死刑になってしまうので、自殺しようと思いました。すると、パウロさんは、大声で、「自殺してはいけません」と言いました。誰も逃げてなかったのです。それから、パウロさんは、イエス様の事を牢屋番の人と、その家族に話してあげました。すると、牢屋番の人、その家族も、みんなイエス様を信じ、すぐに洗礼を受けました。

私達も、パウロさん達のように、ウソをつかれたり、何も悪い事をしていないのに、いじめられたり する事があります。また、とっても悲しい事が起こる事もあります。しかし、そんな時だからこそ、私達もパウロさん達のように、神様に感謝な事を探して、ありがとうのお祈りをし、賛美をしましょう。そして、お祈りしましょう。すると、神様の力が働いて、考えてもいなかったような、素晴らしい事が、起こってきます。



3 せいしよのことばを 2回 こえにだして よもう

いつも ^{よろこ}喜んでいなさい。絶えず ^た ^{いの}祈りなさい。

すべての事 ^{こと}について、感謝 ^{かんしゃ}しなさい。だい1 テサロニケ5の16～18

4 ^{とき}どんな時でも、さんび ^{かんしゃ}(感謝)しつづけ、^{いの}祈りつづけよう

● ^{かみさま}神様や、^{まわり}周りの ^{ひと}人に ^{かんしゃ}感謝(ありがとう)な事 ^{こと}をさがして、

^{かみさま}神様 ^{いの}にお祈りし、^{ひと}その人にも、^{こと}ありがとうを ^{こと}つたえよう



●おいのり してほしいこと

